区分 （事務局記入欄）	管理番号:R202601-01
	倫理審査承認日: 2026年1月26日

書式13（研究）

研究の概要　　第 1 版(西暦　　2026年　1月　9日)

研究タイトル	食道がん術後患者における退院後 1 年間の再入院に関連する入院期因子の検討
当院の研究責任者（所属）	名前:桜井健斗 所属:佐久医療センター　理学療法科　　職名・役職:理学療法士
グループ内の実施	□佐久総合病院(本院)　■佐久医療センター　□小海分院　□(　　)
研究の対象	2020 年 4 月～2025 年 12 月までに食道がんで当院消化器外科にて手術を行い，リハビリテーション処方があった約 100 例.
研究目的・方法	本研究は，食道がんに対しビデオ補助胸腔鏡手術(Video-assisted thoracic surgery:VATS)を施行した患者を対象に，早期リハビリテーションを開始するプロトコルを導入した症例を後方視的に調査・解析し，その安全性および有効性検討することを目的としている. さらに，退院後1年以内の初回予定外再入院までに関連する入院期因子を同定し，入院中から当該因子に介入することで，退院後の再入院予防， QOL 向上に資する基礎的かつ実践的な知見を提供することを目指している. 後ろ向き観察研究　電子カルテ情報使用　患者背景，検査・身体所見，周術期情報，術後リハビリテーション進行状況を調査. 食道がんで VATS-E 施行した患者:術前・術後 CPF の改善・変化なし群　VS. 低下群または術前・術後6MWD の改善・変化なし群　VS. 低下群に分け項目毎にχ２検定，Mann-Whitney の U 検定，対応のない t 検定にて群間比較を行う. 退院後術後 1 年間の再入院率を Kaplan-Meier survival curve と Log-rank 検定で比較. 各項目と退院後 1 年間の再入院との関連を Cox 比例ハザード解析で実施. 統計解析には JMP を使用し，有意水準 5%とする.
予定研究期間	西暦 2026 年 1 月 26 日　～　西暦 2027 年 8 月 31 日
情報の取得の方法	■電子カルテ等から　□その他(　　)
研究に用いる情報の項目	年齢，性別，BMI，既往歴，喫煙の有無，飲酒の有無，運動習慣の有無，Geriatric Nutritional Risk Index(GNRI)，Clinical Frailty Scale(CFS)，TNM Stage，VC，FEV1.0%，WBC，Hb，Alb，Cre，HbA1c，NT-proBNP，CRP，eGFR，術式(郭清の有無，再建法)，手術時間，麻酔時間，出血量，化学療法の有無，理学療法開始日数，初回歩行回数，初回歩行距離，立位開始日数，歩行開始日数，歩行自立日数，術後合併症，在位日数，CPF，6WWD.
他の機関への情報の提供・公開と方法	他の機関への情報提供 ■なし　□あり(□国内　□外国(国名:　制度・措置:　　) 【当院での情報の管理の責任者】　統括院長　渡辺仁
研究組織	【研究代表者・所属】 佐久医療センター　理学療法科　桜井健斗 【共同研究機関・研究責任者】なし
研究への情報利用を断りたい場合	情報利用を断りたい場合、以下の問い合わせ先にご連絡いただき、その旨お伝えください。研究対象から除外いたします。拒否するかどうかは、あなたご自身で自由に決めることができます。お断りになっても、診療であなたが不利益を受けることは一切ありません。
連絡・問い合わせ先 （研究代表者等）	所属:佐久医療センター　理学療法科　　名前:桜井健斗 本研究に関する質問は，下記まで問い合わせください. また，他の研究対象の個人情報や知的財産保護に支障がない範囲で，研究計画書および関連資料を閲覧することも可能ですのでお申し出ください. 〒385-0051　長野県佐久市中込 3400-28 TEL:0267-62-8181 FAX:0267-88-7354 佐久医療センター　理学療法科　桜井健斗

可能な限り、簡潔に記載して 1 ページにおさめること